

1. リベラルアーツと社会

「リベラルアーツ」の意味に関して、実際に就活中の面接で聞かれました。私はその場で「様々な学問に触れ、様々な目線での考え方をできようになること」と答えました。無事内定はもらえたがかなり冷や冷やしたので、意味を知ってみたいは大事だと思ってる。

上級生が就職活動での体験談を書いてくれました！ありがとうございます！

もちろん、この答えで全く問題ありません。私が授業でお話したのは、もっと、言葉の意味に沿った言い方でした。自由(Liberal)になるための技術(Arts)のことであって、何から自由になるのか、という、偏見、先入観、固定観念など私たちの考えを縛りつけるものからです。様々な学問を学ぶことも、自由になるためには必要ですね。

くどいようですが、いまどきの社会人には、PDCAサイクルは常識的な言葉です。あまりにも常識的なので、岡崎体育は、それをコケにするような歌を作るわけです！

PDCAという言葉を知るのは初めてだった

岡崎体育さんが「おれはPDCAサイクル」という曲を出しています。面白いのでぜひ！

2. 日常生活の中の疑問

私は仮説をなんでまたでかすんです。今世の中で正しいと言われている事も本当に正しいのか？と考えるたり疑いを持ちます。むしろ簡単に信じる事で可能性を探めているのでは？とも思っています。

何でも疑って、何でも仮説を考えることができるのは！何と自由なのでしょう！すばらしい！全くその通りで、簡単に納得してしまうことは、自分の可能性に背を向けて、自分を縛り付けている(自由じゃない)ことになります。

日常で疑問を持った時、それに対して色々な仮説をたてたら人生が少し楽しくなりそうだなと思った。

楽しいと表現するかどうかは、もちろん、皆さん次第です。しかし、私もその方が楽しいと思いますし、少なくとも、疑問に溢れた人生は、「生きている」という感じがすると思うのですがどうでしょうか。

科学のABCに当てるのは、何気ない日常の疑問で溢れ、考える習慣が身に付きそうです。

「あれができるようになった」「こんなことに気づいた」の積み重ねは、自分の成長を実感することだと思いますが、皆さんはどう思うのでしょうか。

日常生活からABCのルールをうまくまかして、自分の成長にもつながってほしいなと思いました。

答えのないものについて考えたり、解いてみたりすることが増えたが、私は正直苦手だ。でもこの授業を受けて疑問を持つ、自ら仮説をたてることにより、検証された時に納得が大きい得られると思った。

現代ではスマホが普及しており、答えをすぐに知ることができて便利な反面、あんなにそのことに興味を失った(考えることを)忘れていつしまっている

科学のABCを今日学んだ、答えを早く知ることができるとか、知らないことが知ることができた、答えがわかるとか、知ることがあるとかが、楽しいと思ってる。

私は答えを早く知ろうと、答えを教えることがないNHKの教育番組にモヤモヤしてしまいました。答えがわからず自由になんか考えたい、という気持ちで、答えを早く知ろうとしたい。

正にそうなのかもしれません。簡単に調べられる→考えなくなるではなく、簡単に調べられる→もっと考えるでありたいと思います。

自分自身はいったい何と生きていこうかと思ってる。ちゃんと怒られてほしいなと思ってる。なので、今後何と日常生活で疑問を持ち続け、仮説を立てられるような生活を送りたいと思ってる。

3. 木漏れ日問題

木漏れ日が丸いのは、葉の枚数が多いため、丸に近付くのではないだろうか。
 ニモれびが丸い理由は、光は拡散しながら進むため、影つくる物体と影の距離が
 大きいほど拡散の度合も大きくなり結果的にその距離が大きいニモれびは丸くなる、と
 見えるのだから正しいかと思つた。

木漏れ日問題について、ここに挙げた以外にも仮説を書いてくれた人がいました。どれも、良さそうな仮説です。では、これらの仮説をガリレオ流に検証してみるには、どんなことをしたらいいでしょうか？そこまで、考えることができれば、宿題完成！

4. かき氷のナミナミ問題

授業の最初に見たかき氷の動画では、今更どりに容器に蓋閉を
 押したかったんだと薄く思つた。

ですよ！こんなことにも、疑問を感じてみるのは良いと思います。蛍光灯はなぜ、細長い形なのか。テレビは、なぜ、横長なのか？（作業しながら部屋を見渡して書いてみました。）

かき氷はアイスフリーつまり溶けやすい。手の熱が伝わりにくまうは波紋。

かき氷の容器がなぜナミナミなのかという疑問に対し、私も手ごこちの時に別れる面積が
 少ないから溶けにくいという理由だと思つたけれど違つた。最後答えが分らな終つたので
 正しいなせなのだろうかと思つた。
 例えどかき氷の容器へことは、指が当たる面積を小さくし、氷に熱が伝わりにくく
 していると考えましたが、屋台のかき氷が太くきれいな丸であること、アイス
 の容器との違いを説明できない（アイスも同じなナミナミにしたらいい）かと思ひ出し、
 何かしら違つたのかも考えています。

ビデオでは、熱が伝わりにくいようにナミナミ、という仮説は、すぐに「ブー」と言われてしまいましたが、その理由を考えてみるのも面白いかもしれません。
 熱が伝わりにくいから、ならアイスでも同じだから、アイスも同じ形にすれば良いじゃん、はいい発想ですね。

かき氷の容器のナミナミは氷かべて回転しないようにでは？

これも一つの仮説です。それを検証する

にはどうすればいいのでしょうか？
 ところで、この問題は、木漏れ日問題とは根本的に違うところがあります。それは、かき氷の容器は人が作った、というところです。その人の考えで、ナミナミになったのですから、その人に聞かなければ、本当の意味での解決にはなりません。だから、問題としては「どうしてナミナミの方が適していると考えられるのか？」程度のニュアンスにならざるをえませんね。

5. その他

！実物を小さく映すのに、必要な技術の1つとして色を鮮やかに
 にするというものがあつた。これは、速いものは空気^{や粒子}によって薄く見える
 ため、逆に鮮やかにする事で近く錯覚させていると思つた。

鋭い指摘です！
 後日、お話しします。

1回目の実験の失敗を踏まえた2日目、3日目が必要になつてくるのを感じ
 ました。

全くその通りです。後日お話しするように、くり返すことに、とても重要な意味があります。

宿題:

e-Campusを参照してください！
 締切りは11月5日(火) 23:59 です。